いみず 市議会だより

Imizu City Congress News

No.84
令和８年11月１日発行

●発行／射水市議会　●編集／広報委員会
〒939-0294 富山県射水市新開発410番地１
TEL(0766)51-6610　FAX(0766)51-6645
E-mail gikai@city.imizu.lg.jp



▲ 10/11 大門曳山まつり

市議会のうごき

7月
- 3日 総務文教常任委員会 議会報告会
- 21日 産業建設常任委員会 議会報告会
- 27日 民生病院常任委員会 議会報告会

8月
- 4日～5日 議会運営委員会行政視察
- 24日 議会運営委員会、全員協議会 議員懇談会

9月
- 31日 【定例会】議会運営委員会、本会議、全員協議会

10月
- 4日 本会議(代表質問)、議会運営委員会、広報委員会
- 7日 本会議(一般質問)
- 8日 本会議(一般質問)、予算特別委員会
- 9日 総務文教常任委員会
- 10日 民生病院常任委員会
- 11日 産業建設常任委員会
- 16日 予算特別委員会
- 17日 予算特別委員会、議員懇談会 議会運営委員会
- 18日 本会議、議会運営委員会
- 20日 決算特別委員会(一般会計)
- 21日 決算特別委員会(特別会計) 広報委員会
- 22日 決算特別委員会(病院・水道・下水道事業会計)
- 23日 決算特別委員会(全会計)

9月定例会

皆さんの生活にかかわる大切な事柄について、市長その他の執行機関から報告や説明を求めました。内容をダイジェストで紹介します。

代表質問



【自民創政会】
杉浦　実 議員

1. 令和７年国勢調査の結果を受けた人口減少対策について
2. 令和９年度予算編成について
3. 県立高等学校の再編について

問①i▶ 国勢調査結果を受けた今後の人口減少対策について問う。

答①i▶ 人口減少による地域経済の停滞や地域コミュニティ機能の低下を危惧している。「人口減少の抑制」と「縮小社会への適応」の両面から、第３期射水市創生総合戦略に掲げた重点施策に加え、ＡＸ・ＤＸの推進等による地域活性化に取り組むことで、まちの価値を向上させ「選ばれるまち」を目指していく。

問①ii▶ 関係人口の創出と地域課題の解決について問う。

答①ii▶ 今年度末に本格運用される「ふるさと住民登録制度※」を活用し、地域住民と「ふるさと住民」の橋渡し役として伴走支援を行う。両者が交流を重ね、共に課題解決に取り組み、深い関係性を築くことで、将来的には移住・定住にもつなげ、持続可能な射水市を創り上げていく。

問②▶ 令和９年度予算編成について問う。

答②▶ 10年後、20年後の未来の姿をしっかりとイメージし、「守るべきものは守り、変えるべきものは変える」という強い信念のもと、全ての事業について費用対効果を検証し、エビデンスに基づく事業の「選択と集中」を行い、優先課題や社会情勢を踏まえた政策効果の高い取組に対しては、予算特別枠を設定し、重点事業として優先的に取り組んでいく。

問③▶ 市内の高校の在り方と今後の姿勢について問う。

答③▶ 大門高校の閉校方針を重く受け止める。再編の必要性は理解するが、同校の教育が継承されるか危惧している。県には学習環境の維持に万全を期すとともに、地域の将来の姿を本市と連携しながら検討されるよう働きかけていく。

その他の質問

- 第３次射水市男女共同参画基本計画の策定について
- 射水市高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画について
- こどもまんなかいみずの実現について
- 観光戦略の更なる推進と課題について
- 港湾機能の強化と伏木富山港長期構想の実現について
- 持続可能な上下水道事業運営と適正な料金水準について
- 市民病院の令和７年度決算見込みと令和８年度における経営改善に向けた取組について

一般質問



大垣　友和 議員

1. 学校体育館空調設備の整備に伴う学校体育施設の使用料について
2. ふるさと住民登録制度※の本格運用を見据えた今後の取組について

問①▶ 学校体育施設の開放における空調使用料金の基本的な考え方を問う。

答①▶ 施設利用者には、市の使用料・手数料の基本方針に基づき、過度にならないよう配慮した上で、一定の負担をお願いする。ランニングコストや近隣自治体・他の公共施設との均衡を勘案し、適切な料金設定に努める。

問②i▶ 関係人口の拡大に向けた基本方針について問う。

答②i▶ 住民票を移さずとも地域づくりに関わる「関係人口の創出施策」を検討し、「移住・定住施策」と連携させ、地域活力の維持向上や更なる移住・定住にもつなげていく。

問②ii▶ 二地域居住※先導的プロジェクト実装事業への参画と展望について問う。

答②ii▶ 本市では市街化調整区域が７割以上を占めるため、制度上、運用に課題がある。今後はソーシャル・インパクト・ボンドを活用しつつ、国の補助事業の活用の必要性や有効性を検討していく。



※の用語については、P7 に解説があります。

※二次元コードを読み込むと、議会中継をご覧になることができます。

代表質問



【いみず志政会】
井相田　礼子 議員

1. 女性や若い世代から選ばれるまちづくりについて
2. 困難な問題を抱える女性及び子供への支援体制と相談窓口の運用について
3. 頼れる身寄りのない高齢者の増加に伴う「終活支援」について

問①▶ 女性や若い世代から選ばれるまちづくりについて問う。

答①▶ 子育て支援や移住定住施策の充実、多様な就業機会の確保を基本としつつ、多様な働き方や女性のキャリア形成を支援する。更に、固定的な性別役割分担意識の解消に向けた啓発を推進するとともに、（仮称）高志大学の設立を支援し、進学を契機とした若者流出の抑制にも取り組む。

問②i▶ 困難な問題を抱える女性への支援体制と、相談から支援につなぐ連携体制について問う。

答②i▶ 「女性のための無料相談」を年18回開催しており、DV被害等の相談には庁内関係課と連携して支援を行うほか、必要に応じ、県女性相談支援センター等と連携している。今後は相談機会の拡充を検討するとともに、同行支援や各種サービスとの調整など、関係機関との連携を深めていく。

問②ii▶ 困難な問題を抱える母子を切れ目なく支える支援体制をどのように構築するのか。

答②ii▶ こども家庭センターを中心に包括的かつ継続的な支援を行うとともに、生活再建への支援については、県や民間団体と連携を強化する。

問③▶ 入院・入所時の身元保証や死後事務への支援体制をどのように整備するのか。

答③▶ 本年６月に社会福祉法が改正され、身元保証や死後の事務について、社会福祉協議会の事業を拡充して支援できるようになった。今後国から示される事業の枠組みを踏まえ、社会福祉協議会と連携し、新しい支援が提供できる体制整備に取り組んでいく。

その他の質問

- ●令和８年熊本地震や令和８年８月千葉豪雨などを踏まえた防災減災対策の強化について
- ●多文化共生社会の推進と外国にルーツを持つ子供・住民への支援について
- ●大島絵本館及び新湊博物館を生かした文化・観光拠点づくりについて
- ●学校教育における中立性の確保と生命・人権の学びについて
- ●本市農業の持続可能な発展と担い手育成・農業支援策について

一般質問



岩口　久梨果 議員

1. around25いみずの同窓会 in 射水について
2. 内川周辺エリアの周遊性向上について

問①▶ 参加者への今後のフォローアップについて問う。

答①▶ 本市との継続的な関わりを望む声を多数伺うことができた。本市で新たにチャレンジしたいという意欲を持つ方々に対しては、「#みらいシテン射水」にて移住や二地域居住※の枠にとらわれず、夢の実現に向けたサポートも行っていく。今後も継続して伴走支援を行いながら、関係人口の拡大につなげていく。

問②▶ 周辺観光拠点との接続について問う。

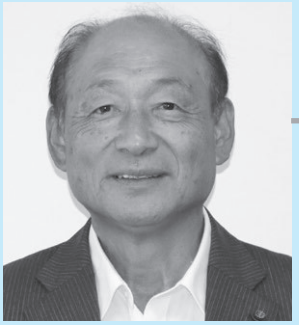
答②▶ 内川周辺エリアの周遊性向上に向け、様々な取組を進めている。ハード面では、人流分析に基づく案内サインの整備、旧八幡保育園跡地での臨時観光駐車場実証実験、二次元コード付案内看板へのリニューアルを実施している。ソフト面では、公式観光サイト「いみずUNIQUE」の公開にあわせ、モデルコースを掲載したほか、今年度中に更新予定のウォーキングマップに、レンタサイクルやシェアカー等の情報を掲載するなど工夫を凝らしていく。

その他の質問

- ●学校における健康診断について
- ●部活動・地域クラブ活動における日本版DBS法施行への対応について

※の用語については、P7 に解説があります。

代表質問



【自民議員会】
津田　信人 議員

1 改正道路交通法について

2 旧斎場跡地と納骨堂について

3 射水市の新しい特産物について

問①▶ 生活道路における自動車の法定速度が30キロになったことの市民への周知について問う。

答①▶ 市民の命と安全・安心に直接かかわる重要な内容であることから、警察による周知だけでなく、市としても積極的に情報発信することが重要であると考えている。現在、幅広い市民への周知・啓発に取り組んでおり、引き続き警察をはじめ関係機関・団体と連携し、市民の交通安全意識の向上と交通事故防止に向け、情報の発信と啓発に努めていく。

問②▶ 旧斎場跡地の計画と納骨堂の建設について問う。

答②▶ 旧斎場跡地については、衛生センター改良工事の資材置場等として活用後、民間提案制度による利活用を募集したが提案には至らず、現在は民間への売却に向け、土壌調査等に着手している。納骨堂建設については、市では整備は行わないこととしており、墓の継承が難しくなった方の需要は宗教法人等による供給が可能と考えている。旧斎場跡地の売却にあたっても、納骨堂の整備を除外することのないよう、社会的ニーズや地域活性化につながる条件設定を検討する。

問③▶ サツマイモを新たな特産物にし、観光名物にしてはどうか問う。

答③▶ 新たな特産物として位置づけるには、生産者の確保や安定した生産量、加工・販売の可能性など検討すべき課題があり、まずは農業者や加工・販売事業者等と連携し、生産から加工、販売までを一体的に捉えた取組の可能性について検討してまいる。その中で本市ならではの商品開発やブランド化につながる可能性が見いだされれば、新たな特産物として育成し、食べ歩きグルメなど、観光客に楽しんでもらえる「射水ならではの食の創出」につながるよう努めていく。

その他の質問
- ●第3期富山県教育大綱について
- ●「民法等の一部を改正する法律」における成年後見制度について
- ●放課後児童クラブについて
- ●ふるさと納税による寄附額と返礼品について

一般質問



上野　進 議員

1 県営渡船の社会実験について

問①i▶ 5月に実施した県営渡船を代替車両で運行する社会実験の結果について市としての見解を問う。

答①i▶ 利用者アンケートでは、約8割の利用者が「問題なし」、約2割が「課題あり」と回答された。県が運航体制の見直しの検討を進める中で、利用者の利便性が損なわれることがないよう、地元などの声を反映していただきたいと考えている。

問①ii▶ バスなどの車両による代替運行となった場合、満席で利用できない利用者を発生させないようにするために、市としてどのように考えているか。

答①ii▶ 代替運行となった場合、懸念される点については、県が検討されるものと認識しているが、本市としては、利用者の利便性の低下につながらないよう、利用実態等の把握に努められるとともに、地元と十分協議されることが重要だと考えている。

その他の質問
- ●射水市の災害時における対応について
- ●富山新港花火大会の運営について
- ●テックボール※の認知度向上について

※ の用語については、P7 に解説があります。

一般質問



古田　逸宏 議員

1 「本市の避難所の環境と被災者の受入体制」について

問①i▶ 避難所における「停電対策」について問う。

答①i▶ 停電発生時には、関係機関と連携を図りながら避難所の電源確保に向けて多様な手段を検討し取り組む。

問①ii▶ 避難所における「空調設備」について問う。

答①ii▶ 小中学校の体育館の空調設備を、今年度は全中学校6校と大規模改造工事中の小学校1校で整備し、残りの小学校も令和10年度までに整備する。コミュニティセンターの大集会場についても、施設の状況等を踏まえ、計画的に取り組む。

問①iii▶ 避難所における「プライバシー保護」について問う。

答①iii▶ 女性や子育て家庭等、配慮が必要な方のプライバシー空間を確保するよう努め、安心して避難所での生活ができるよう取り組む。

その他の質問

- 本市における「射水市雨水管理総合計画」見直しの経緯と課題について
- 本市の「有害鳥獣対策」におけるBアラート設置状況と今後の活用について

一般質問



西尾　哲 議員

1 全国的な災害を踏まえ災害時の情報伝達体制の強化について

2 庄川水系の渇水を踏まえた農業用水の確保について

問①▶ 災害時に消防が被害状況等を把握する体制について問う。

答①▶ 消防本部では、昨年12月「消防庁映像共有システム」を導入し、災害現場の消防職団員がスマートフォンで投稿した写真や映像を、消防関係者が地図上で閲覧・確認できるようになった。本システムを活用し、的確な情報伝達を行い、資機材の迅速な配備や人員投入により被害の軽減につなげていく。

問②▶ 渇水を踏まえた今後の水管理について問う。

答②▶ 農業用水を安定的に確保することの重要性を改めて認識した。今後、渇水等が発生した際には、庄川渇水情報連絡会等を通じ、国や県、土地改良区をはじめとする関係機関と情報を共有し、適時農業者への情報提供を行う。関係機関の取組、検証状況も注視し、連携強化を図り対処する。



一般質問



長田　定克 議員

1 内川の暮らしと情景を守る（仮称）射水市内川情景条例について

2 市内事業者の事業承継支援について

問①▶ （仮称）射水市内川情景条例制定に伴う各種支援等について問う。

答①▶ 建物や漁船等の維持・保全への支援は、必要性を含め検討委員会で議論いただくべきと考えており、現時点では具体的な方針を示す段階にない。現行の都市計画法上の規制では5階建て程度の建築が可能であり、条例や景観計画等による規制は、メリット・デメリット等整理しながら必要性を検討する。まちの未来会議に加え、住民説明や意見交換、パブリック・コメント等を行い、地域の意見を条例案等に反映する。

問②▶ 事業承継の支援ニーズと相談支援体制について問う。

答②▶ 令和7年度企業状況調査では、後継者がいない、または不確定な事業者は163社で、59.3%だった。アンケート未回答事業者にも聞き取りを行うとともに、Switch IMIZU、商工団体、富山県事業承継・引継ぎ支援センター等と連携し、事業承継後を含め継続して支援する。

一般質問



澤村　理 議員

1 第３次男女共同参画基本計画の策定について

問①▶ 若年女性の流出を防ぐためには、ジェンダーギャップ解消の取組が必要と考えるが、当局の見解を問う。

答①▶ 令和７年度に実施した市民意識調査では、依然として様々な分野で男性が優遇されていると感じる市民が多いことが明らかとなっている。この背景には、固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み、いわゆるアンコンシャス・バイアスが存在しているものと考えている。これを踏まえ、第３次射水市男女共同参画基本計画では、「ジェンダー平等の実現」を計画策定にあたっての視点の一つに掲げ、「固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込みの解消」や、「職場における女性活躍の推進」等を位置づけることとしている。
今後は、市民や事業主への意識啓発を進めるとともに、女性リーダーの育成など女性のキャリア形成への支援の充実を図っていく。



その他の質問
●会計年度任用職員について

一般質問



津本　二三男 議員

1 市営墓地について

2 被災時の避難生活の改善について

問①▶ 納骨堂設置のニーズ調査を求めるが、所見を問う。

答①▶ 遺骨供養の在り方について、市民のニーズを的確かつ効果的に把握する方法を調査・研究していく。

問②i▶ 段ボールベッドやパーティションは、避難所開設時から設置することを目標とすべきではないか。

答②i▶ 施設管理者や避難者の理解と協力を得ながら、適時・適切な設置に努めていく。

問②ii▶ 被災時に適温の食事をできるだけ早く提供できるよう、避難所となる学校の給食室などの活用を検討されたい。

答②ii▶ 学校の家庭科室やコミュニティセンターの調理室について、安全面・衛生面を確認した上で、積極的に活用していきたい。

問②iii▶ トイレカーの導入を求める。

答②iii▶ まずは、トイレカーを所有しなくても利用できる、国の「災害対応車両登録制度※」の活用を検討していきたい。

その他の質問
●小学校の水泳事業について

一般質問



加治　宏規 議員

1 空き家について

2 液状化対策について

問①▶ 今年度実施している空き家等実態調査の進捗状況について問う。

答①▶ 自治会・町内会の基礎資料確認が終わり、現在は委託業者による外観調査へ向けて準備を進めている。現段階での空き家件数は約1,800戸であり、委託業者による外観調査時に再度確認し、最終的な件数を確定する。

問②▶ 熊本地震から見る液状化対策について問う。

答②▶ 令和８年熊本地震に関する報道では、熊本市において前回の地震で液状化被害が発生した区域のうち、地下水位低下工法により液状化対策を実施した区域では、今回の地震による再液状化は確認されなかったと報じられているが、現時点で関係機関や有識者等の見解は示されていないことから、引き続き動向を注視してまいりたい。

その他の質問
●台湾定期便について
●富山新港花火大会について
●放生津地区重点密集市街地の進捗状況について
●射水市地域公共交通計画について
●部活動地域展開について
●「ゼロカーボンシティいみず」の実現について

※ の用語については、P7 に解説があります。

一般質問



石田　勝志 議員

1. 介護者の限界を超えさせない、ケアラーを支える仕組みについて
2. 介護保険サービスの住宅改修・福祉用具購入の受領委任払い制度導入の進捗と開始時期について
3. コンテンツを活用した観光振興について

問①▶ ケアラー支援条例の制定について問う。

答①▶ ケアラーを支援対象として位置づけ、行政・福祉関係者・地域の役割を明確にすることは、意義深い。条例制定の必要性については、先進自治体の取組を参考に、調査研究する。

問②▶ 住宅改修・福祉用具購入の利用実績と受領委任払い制度導入について問う。

答②▶ 令和７年度の利用実績は、住宅改修353件（平均給付額８万4,150円）、福祉用具購入421件（平均給付額３万72円）だった。受領委任払いは、利用者の立替え負担を軽減する制度であり、令和８年12月頃から周知し、令和９年１月からは事業者登録を行い、同年３月から利用者の支給申請の受付を開始する予定である。

問③▶ コンテンツを核とした観光振興戦略について問う。

答③▶ 現行の観光振興計画に基づき、映画やテレビドラマ等のロケ支援等を進めている。次期計画では、漫画・アニメ・ゲームなど多様なコンテンツとの連携を観光振興につなげていけるよう、他都市の先進事例も参考に調査・研究を進める。

POINT 市議会だより 用語解説

代表質問・一般質問における用語を解説しています。

ふるさと住民登録制度 ▶P２

居住地以外の特定の地域とのつながりを、アプリを使って登録・可視化し、継続的な関係をつくる仕組み。ふるさと住民を受け入れる地域は、地域の情報や担い手活動の募集を発信し、ふるさと住民は自分に合った情報をキャッチし、実際に現地での担い手活動に参加することができる。

二地域居住 ▶P２・３

普段の生活拠点とは別の地域での住まいや生活拠点を持つ、新しい暮らしのスタイル

テックボール ▶P４

サッカーと卓球を融合させたハンガリー発祥の新しいスポーツ



災害対応車両登録制度 ▶P６

災害対応車両又は災害対応車両調整法人を平時から登録・データベース化しておくことで、発災後、被災自治体のニーズに応じて、迅速に災害対応車両を提供できるようにするための制度

議会運営委員会　行政視察

他市議会の先進的な取組について行政視察を行いました。

８月４日（火）　長野県松本市議会

●議会活性化の取組について



８月５日（水）岐阜県高山市議会

●六厩地区産業廃棄物最終処分場計画について



総務文教常任委員会

議案5件を可決すべきものとしました。
所管事務について4件の報告を受けました。

射水市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について（議案第47号）

職員の地域活動への参加を促進するため、特別休暇を取得できる事由に、地域社会に貢献する活動を追加するもの。
対象となる活動は、市内の地縁による団体（自治会・町内会等）が実施する活動に構成員として従事する活動及び市内の地域行事（曳山祭、獅子舞等）の担い手として従事する活動である。

問 **条例の改正に至った背景を問う。**

答 国の通知において、条例に規定することにより自治体独自の特別休暇を新設できるとされた。
市職員として地域に貢献するため、また、地域振興会連合会から職員の地域活動参加の要望もいただいており、職員の参加機会を促進したいという思いから、本改正案の提出に至った。

民生病院常任委員会

議案6件を可決すべきものとしました。
所管事務について7件の報告を受けました。

ムズムズポイント事業（協働部門）の試行実施について

協働によるまちづくりを推進するため、地域活動やまちづくり活動に参加した市民等に抽選への応募に使用できる「ムズムズポイント」を付与し、地域活動等への参加の動機付けや継続的な関わりを奨励するもの

ポイント付与期間
令和8年10月1日～令和9年2月7日

参加対象者
市公式ＬＩＮＥを友だち登録している方（住所地や年齢要件なし）

問 **地域振興会に加盟している各種団体、例えば児童クラブ等が主催する行事は対象になるか。**

答 市または地域振興会が、主催・共催する事業を対象とする。後援のみの場合は対象外とする。

問 **どのような景品を考えているか。**

答 家庭で楽しめるもの、射水市としての特色がある市内業者のものを考えている。

産業建設常任委員会

議案2件を可決すべきものとしました。
所管事務について6件の報告を受けました。

令和8年度射水市下水道事業会計補正予算（第2号）（議案第45号）

海老江雨水ポンプ場の除塵機故障対応を主として、収益的支出で1768万8千円、資本的支出で6億5545万3千円を増額し、その財源として資本的収入で6億5370万円を増額するもの

問 **3年前にも海老江雨水ポンプ場で修繕があった。将来、同様の故障が発生する可能性はあるか。**

答 前回も機器の腐食により同様な事象が発生し、修繕で対応した。今回はその原因を除去するため、機器本体を更新するものである。


海老江雨水ポンプ場▲

総務文教常任委員会

7月3日午後7時からクロスベイ新湊にて、新湊曳山協議会、大門曳山保存会、海老江曳山協議会及び放生津八幡宮曳山・築山保存会を対象に議会報告会を行いました。「ユネスコ無形文化遺産」における他市の保存活用の取組について説明後、質疑を受けました。41名の参加がありました。

▼主な質疑・意見

問 山形県新庄市で策定されている「百年の大計」は、長期的な視点に立った具体的な計画書であり、非常に重要な取組だと思う。今後、このような計画書を射水市でも策定する考えはあるか。

答 現在、曳山祭は非常に盛り上がりを見せているが、少子高齢化が加速しており、10年後、20年後を考えると、先が見通せない状況である。議会としては、このような計画を策定するように働きかけていきたい。





民生病院常任委員会

7月27日午後1時30分から本庁舎全員協議会室にて、主に民生委員・児童委員の方を対象に議会報告会を行いました。「いみず地域共生プラン中間見直しについて」、「射水市出会い応援事業について」及び「市民病院の取組について」について報告後、意見交換をしました。58名の参加がありました。

▼主な質疑・意見

問 民生委員のなり手が非常に不足している。一方、活動費が長年固定されており、自己負担が大きくなっているため、新しい方に頼みにくい。県及び市に対し、活動費負担分の増額を働きかけてもらえないか。

答 なり手不足と自己負担の増加傾向については強く認識している。活動費の増額について、県及び市に働きかけていきたい。





産業建設常任委員会

7月21日午後7時から救急薬品市民交流プラザにて、主に地域振興会、射水市商工会や射水商工会議所の方を対象に議会報告会を行いました。「射水市都市公園等ストック再編等基本計画」、「都市公園整備・管理方針について」及び「ウォーカブル推進事業について」について報告後、意見交換をしました。43名の参加がありました。

▼主な質疑・意見

問 「射水市都市公園等ストック再編等基本計画」について、公園機能の分類や見直しに関する情報の公開時期、意見集約のスケジュール等は、具体的にどうなっているのか。

答 「都市公園等ストック再編等基本計画」に基づき、向こう20～30年を見据えた長期的な取組となる。具体的な整備案や判断材料となる情報は整い次第、速やかに示し、住民の皆様と対話しながら進めるよう、市に働きかけていく。





※議会報告会について、詳しくはHPをご覧ください。
（当日お答えできなかった質問への回答や、説明資料も掲載しています。）

予算特別委員会

令和8年度 射水市一般会計補正予算（第2号）（議案第41号）

歳入歳出にそれぞれ9億2471万3千円を追加し、総額を484億6311万3千円とするもの

主な事業

- ○企業版ふるさと納税を活用した大学等設置促進助成金
- ○地域介護・福祉空間整備等事業費補助金
- ○高齢者施設等物価高騰対策支援事業補助金
- ○中小企業カーボンニュートラル推進事業補助金
- ○観光協会補助金（地域観光資源コンテンツ化促進事業）
- ○中学校体育館空調燃料費
- ○フットボールセンター合宿等誘致促進事業補助金

質問者及び質問項目

9月8日（説明）

日　程	質問者	主な質問項目
9月16日	石田　勝志　委員	①太閤山小学校放課後児童クラブ運営業務委託について　②行政視察を呼び込む魅力ある施策と受入体制について
	井相田礼子　委員	①行政業務の効率化に向けた生成AI等の活用体制について
	堀　　義治　委員	①防犯カメラについて
	大垣　友和　委員	①薬勝寺池の環境保全及び周辺道路の消雪装置について　②消雪装置と冬期間の除雪体制について
	上野　　進　委員	①市内公立小中学生の夏休み前後の登下校について　②市内公立図書館について
	吉野　省三　委員	①物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援補助金について　②「いみずデジタル商品券」について　③「道の駅まるごと射水」周辺施設の入込数増大施策について
	金　　賢志　委員	①物価高騰支援について　②中学校部活動の地域展開について　③市民病院について
	岩口久梨果　委員	①市内における祭礼の保存方法について　②万葉線を愛する会について
	加治　宏規　委員	①ベニズワイガニ漁の現状と課題、その対策について　②高岡市牧野地区との連携の各種考え方について
	山崎　晋次　委員	①市内道路パトロールについて　②市道除草等について　③道路側溝等排水構造物について　④夏の避難所対策等について　⑤姉妹都市交流について
	津本二三男　委員	①最低賃金について　②特定利用港湾について
9月17日	長田　定克　委員	①（仮称）高志大学の設置に向けた財政支援について
	澤村　　理　委員	①海王丸パークの賑わい創出について
	古田　逸宏　委員	①「朝ごはん食べようプロジェクト」について　②本市における「がん対策推進事業」について

９月定例会

《会 期》８月31日～９月18日／19日間）

議決結果一覧表

[議　案]

番 号	件　　名	結 果
第41号	令和８年度射水市一般会計補正予算（第２号）	可決
第42号	令和８年度射水市国民健康保険事業特別会計補正予算（第１号）	可決
第43号	令和８年度射水市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第１号）	可決
第44号	令和８年度射水市介護保険事業特別会計補正予算（第１号）	可決
第45号	令和８年度射水市下水道事業会計補正予算（第２号）	可決
第46号	令和８年度射水市病院事業会計補正予算（第２号）	可決
第47号	射水市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	可決
第48号	射水市民病院使用料及び手数料条例の一部改正について	可決
第49号	公有水面埋立てに関する意見について	可決
第50号	動産の取得について	可決
第51号	野手埋立処分所浸出水処理施設改修工事請負契約について	可決
第52号	射水市立新湊放生津小学校改修第２工区（建築主体）工事請負契約の変更について	可決
第53号	射水市立新湊放生津小学校改修（機械設備）工事請負契約の変更について	可決
第54号	射水市立新湊放生津小学校改修（電気設備）工事請負契約の変更について	可決
第55号	令和７年度射水市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	継続審査
第56号	令和７年度射水市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	継続審査

[報　告]

番 号	件　　名
第11号	専決処分の報告について（和解及び損害賠償の額の決定について）
第12号	令和７年度射水市健全化判断比率の報告について
第13号	令和７年度射水市資金不足比率の報告について
第14号	令和７年度射水市継続費精算報告について（一般会計）
第15号	令和７年度射水市継続費精算報告について（下水道事業会計）

[認　定]

番 号	件　　名	結 果
第１号	令和７年度射水市一般会計歳入歳出決算認定について	継続審査
第２号	令和７年度射水市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
第３号	令和７年度射水市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
第４号	令和７年度射水市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
第５号	令和７年度射水市水道事業会計決算認定について	継続審査
第６号	令和７年度射水市下水道事業会計決算認定について	継続審査
第７号	令和７年度射水市病院事業会計決算認定について	継続審査

[同　意]

番 号	件　　名	結 果
第２号	農業委員会委員の任命について（福井有希夫）	同意
第３号	農業委員会委員の任命について（田邊　秀男）	同意
第４号	農業委員会委員の任命について（木下　栄作）	同意
第５号	農業委員会委員の任命について（松本　吉晴）	同意
第６号	農業委員会委員の任命について（藤田　和久）	同意
第７号	農業委員会委員の任命について（原田　徹哉）	同意
第８号	農業委員会委員の任命について（島　　孝之）	同意
第９号	農業委員会委員の任命について（土佐　好廣）	同意
第10号	農業委員会委員の任命について（松井　　正）	同意
第11号	農業委員会委員の任命について（髙越　　博）	同意
第12号	農業委員会委員の任命について（齊田　博美）	同意
第13号	農業委員会委員の任命について（金瀬　伸一）	同意
第14号	農業委員会委員の任命について（山崎　優子）	同意
第15号	農業委員会委員の任命について（坪田　三夫）	同意
第16号	農業委員会委員の任命について（山本　康雄）	同意
第17号	農業委員会委員の任命について（宮垣　一秀）	同意
第18号	農業委員会委員の任命について（瀧田　秀成）	同意
第19号	農業委員会委員の任命について（高波　隆男）	同意
第20号	農業委員会委員の任命について（髙橋　　彰）	同意
第21号	農業委員会委員の任命について（杉本　義路）	同意
第22号	農業委員会委員の任命について（高原　和重）	同意
第23号	農業委員会委員の任命について（明石　　茂）	同意
第24号	農業委員会委員の任命について（樋上　　豊）	同意
第25号	農業委員会委員の任命について（島倉　忠悦）	同意
第26号	農業委員会委員の任命について（小林　　昇）	同意

[諮　問]

番 号	件　　名	結 果
第４号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（米田　恵子）	異議なき旨答申
第５号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（眞岸　勝彦）	異議なき旨答申

[その他]

番 号	件　　名	結 果
	議会運営委員会、決算特別委員会及び各常任委員会の閉会中の継続審査	可決

※９月定例会では、全ての議案等が全会一致で可決（承認）されたため、議員別賛否一覧の掲載はありません。

皆さんの傍聴をお待ちしております！

本会議や委員会は傍聴することができます。
傍聴を希望される場合は、当日に市役所本庁舎５階の議会事務局にお越しください。
傍聴申込書に住所、氏名を記入していただき、資料閲覧用のタブレットを貸出します。
団体の場合は、傍聴席数の都合により前日までに議会事務局へご連絡ください。

９月定例会傍聴者数

本会議 …24人
委員会 …12人
合計36人


本会議の様子


常任委員会の様子

ケーブルテレビで常任委員会について報告します！

３常任委員会の委員長が、９月定例会の常任委員会で協議した議案や報告事項について、ケーブルテレビで報告します。ぜひご覧ください。

放送日	11月14日（土）、11月15日（日）
放送時間	7：00～7：15 12：30～12：45 21：30～21：45
放送チャンネル	091ch



本会議の会議録について

９月定例会本会議の会議録は出来上がり次第（12月上旬頃）、射水市議会のホームページに掲載します。なお、会議録の冊子は、本庁舎５階議会事務局のほか、市立図書館や地区センターで閲覧することができます。

●広報委員会 ［委員長］吉野 省三　［副委員長］杉浦　実
［委　員］石田 勝志　大垣 友和　西尾　哲　金　賢志　高橋 久和

次の定例会は、12月３日（木）から始まります

会期日程は、決まり次第ホームページに掲載します。
詳しくは、議事調査課（TEL 51-6610）までお問い合わせください。